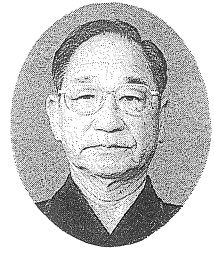


寄稿

天草の剣道を振り返って



前天草郡市剣道連盟会長 浦田政八

再編の経過

七、市町に於ける剣道教室の活躍の今昔

八、その他特記的な事項等など
以上のような事柄が多々あると思っておりますが、順不同にて投稿させていただきます。

特に『戦後の天草 剣道の歴史』の小冊子の第二部を発売してみたいと、古い記録や記憶を頼りに少々収録していますが、老齢で頑迷になり、記録や記憶に間違いや考え違い等が多くあると思います。後世に真実を伝えるためにも諸兄のお気づきの点や意見により訂正していきたいと思っております。諸兄の御指示をお願い申し上げます。

小冊子『戦後の天草 剣道の歴史』（一九七二年三月発行）は第三代会長松田正忠先生の発刊である。是非次の発刊のことは参照してほしい。

発刊のことは「わが堀田藤八先生が昨年（昭和四十六年）大往生をとげられました。申すまでもなく先生は戦後天草剣道連盟の創始者であり、育成者であり、悟道の偉人でありました。

- 一、戦後の天草剣道の歴史（昭和四十一年以降）
- 二、熊本県剣道連盟創立五十周年記念行事
- 三、天草に於ける県民体育祭の開催（第一回牛深市 第二回倉岳町）
- 四、天武館物語
- 五、年中行事及び毎年の特記事項等
- 六、市町合併に伴う剣道連盟の

誕生し、県剣連の母体ともなつたのであります。

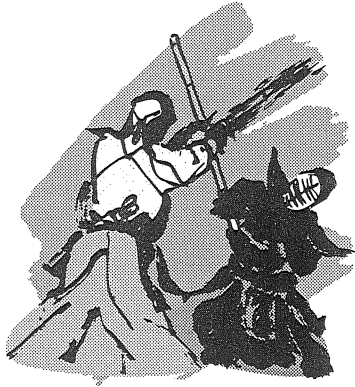
昭和二十七年十月、全日本剣道連盟結成。これと同時に天草においても天草郡市剣道連盟と改称し、熊本県剣道連盟の支部となる。その後幾多の変遷を経て、熊本県剣道連盟五十周年を迎え、平成十四年八月二十五日、熊本県武道館において熊本県剣道連盟創立五十周年記念式典並びに剣道演武大会が大々的に開催されました。その後、平成十五年九月十五日に発行された記念誌「道」より天草に関係ある記事を拾ってみました。

熊本県剣道連盟加盟団体のあゆみ（一九一〜二二二頁）
牛深剣道連盟、天草郡市剣道連盟のあゆみ（二二九〜二三二頁）

「道」未購入者のために後日記事内容を紹介できればと思います。「道」には沿革、歴代役

昭和二十一年、天草郡市剣友クラブの誕生。
昭和二十四年、熊本剣友クラブの誕生。
天草の剣道は県剣道よりも早

昨四十六年夏頃から急に先生の口から『天草剣道史』の記録を残そう、直ちに編集しよう、と自ら題字を書き、年表録など持ち込んで来られたので、関係者はあわてて資料蒐集にとりかかり、漸く十一月頃あらかたの編集資料を集めた頃先生は危篤となり、遂に死期に間に合わず、今日に至り申し訳ない次第であります。今考えると先生はまさしく死期を見極められていたような気がしてなりません。（後略）



第六十一回 熊本県民体育大会

九月十七日（日）御船中学校体育館でおこなわれました。台風が接近する中、開催が危ぶまれましたが、天草市チームが強豪熊本市チームと対戦し、手に汗握る仲手、応援団一体となり大いに盛り上がりました。判定はさておき、内容的には勝っていたと思えるほどの好試合で、結果的に惜敗しましたがいつまでも記憶に残る試合

功労賞受賞 樫水平八郎
浦田政八
全日本剣道連盟感謝状 浦田政八
なお、賞状授与は諸兄の御援助、御支援の賜と改めて深く感謝申し上げます。
以下次号

九月十七日（日）御船中学校体育館でおこなわれました。台風が接近する中、開催が危ぶまれましたが、天草市チームが強豪熊本市チームと対戦し、手に汗握る仲手、応援団一体となり大いに盛り上がりました。判定はさておき、内容的には勝っていたと思えるほどの好試合で、結果的に惜敗しましたがいつまでも記憶に残る試合

